

広島市北部～県北部の血液内科拠点として 地域貢献します

「各種血液疾患の先進的医療」

- ◇ 当科は広島県の北部広範囲をカバーする血液内科として、広島県から島根県の一部、広島市内の一部のエリアを担当しています。また、日本血液学会により血液研修認定施設に認定されています。
- ◇ 当科担当疾患は血液内科全般であり、特に血液悪性腫瘍の分子標的療法を臨床研究も含めて力を入れています。比較的多い疾患は悪性リンパ腫、急性白血病、慢性白血病、骨髄異形成症候群、多発性骨髄腫等です。年間の入院患者数は延べ約 200～300 人で、外来新患患者数は約 300～400 人です。
- ◇ 無菌室治療に関しては、完全無菌室 3 床、高性能空気清浄機 4 台で行っており、これらは特に強い抗がん剤治療を行う白血病治療等で使用しています。
- ◇ 同種あるいは自家造血幹細胞移植に関しては、基本的には広島地区の移植専門連携病院に随時紹介を行っています。
- ◇ 現在は常勤医師と非常勤医師の計 3 名で診療しています。
- ◇ 血液内科は、分子標的薬治療、抗体薬治療、CAR-T に代表される細胞治療など、最先端の医療が日進月歩で進んでいる領域です。最新の治療方法の体得に加えて、当科から情報発信も積極的に行うべく学会発表や論文発表も心がけています。また、学会や全国医療機関と連携して臨床研究も積極的に行っています。
- ◇ もし、健診や人間ドックで、赤血球、白血球、血小板が異常に多かったり、少なかったりした場合には血液内科にご相談ください。また症状としては、息切れ、体のだるさ、発熱、出血傾向、リンパ節腫脹などがあります。まずはかかりつけ医があれば相談して、必要であれば紹介状を書いていただいて受診ください。血液悪性腫瘍診療を主としていますが、すべての血液疾患に対応します。
- ◇ 最新の治療を常に取り入れています。

「診療実績」



「こんな症状ご紹介ください」

- ◇ 血球の異常や悪性リンパ腫疑い等々があれば、お気軽にご紹介いただいて結構です。
- ◇ 若年者（約 55 才以下）の場合、特に急性白血病等、早期の造血幹細胞移植適応が考えられる場合は、大学病院か広島日赤病院がよいかもしれません。判断に困られる場合、当科ご紹介で構いません。
- ◇ 出血傾向もご紹介いただいて結構です。

「一言メッセージ」

- ◇ **田中**：血液疾患は何でも診ます。特に慢性骨髄性白血病(CML)を専門としており、学会発表、論文執筆等しております。
- ◇ **新美**：主に血液悪性腫瘍疾患全般を診ますが、何でも大丈夫です。
- ◇ **木原**：以前は常勤でしたが、現在育児のため、水曜日・木曜日外来、月曜日病棟診療しております。

広島市立北部医療センター 血液内科 医師スタッフ紹介

たなか ひでお 田中 英夫 (S59卒)	血液内科主任部長 〔血液一般・慢性骨髄性白血病〕		
にいみ ひろまさ 新美 寛正 (H10卒)	血液内科部長 〔血液一般〕	きはら かおり 木原 香織 (H20卒)	血液内科医師 〔血液一般〕

広島市立北部医療センター 血液内科 外来診療案内

	月	火	水	木	金
1 診	田中	新美	木原	田中	新美